

社会福祉法人みその会

令和2年度

# 事業活動報告書

自：令和 2年 4月 1日

至：令和 3年 3月31日

# 令和2年度 事業報告書

社会福祉法人みその会

## 1 事業総括

### (1) はじめに

当事業所も社会福祉法人として3年目を迎えることになりました。

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症に翻弄された大変な一年であったように感じます。我が国においても、新型コロナウイルス感染症対策や東京オリンピックの開催延期など、難題や不透明な問題を多く抱えた歴史に残る年だったのではないのでしょうか。

当初新型コロナウイルスの性質が不明で、このウイルスの脅威だけが強調され、それによって福祉サービスを利用する高齢者の利用自粛がおり、孤独に陥った高齢者の認知症の進行やADLの低下が全国で多く発生したと報道されていました。当事業所においては、感染症対策やご利用者様の健康管理、他施設や他機関との情報の共有に努めたおかげで、幸いにも休館することなく事業運営をすることができました。しかし、コロナウイルス自体が変異し、全国的にも終息する気配もなく、引き続き対策を強化しなければ利用者の生活を支援することができない状況に陥るのではないかと不安に駆られます。そのようなことが無いよう今まで以上に感染症予防やまん延防止に努めなければならないと感じています。

今年度の事業運営においては、リハビリに力を入れる体制を構築したことで利用者ニーズを捉えることができ、結果として、日々多くのご利用者様を迎えることができました。新規利用者の増加と、助成金の活用により、順調に事業運営が展開できた一年であったと思います。

しかし、今後想定される課題として「日本経済の損失の補填」であると考えられます。社会保障や高齢者福祉においても、今まで以上に厳しい時代が来ることを予測したうえで、事業展開や運営を考えていかなければならないと思います。

コロナウイルス感染症の状況が不透明であり、先行きも見据えにくい状況下ではあります。そのような状況下でも、社会福祉法人みその会は、地域の方や利用者の方々の期待に応えられるような事業を誠実に実施し、地域貢献に努めていきたいと思いません。

### (2) 法人本部

法人本部としては、「健全な経営と事業基盤の確立」を重点計画に掲げて運営してまいりました。

安定した稼働率を確保し、経営面からの分析や情報収集に努め、法人の方向性を示すことができたのではないかと思います。

事業基盤の確立として必要な人材の確保に努めることができましたが、一方で人材育成のひとつである研修会の実施は、コロナウイルス感染症の影響があり、計画通りに進めることができなかったと思います。感染症対策をしたうえでの研修会の開催は、今後の検討課題であると考えます。

### (3) 通所介護事業

#### ・通所介護事業の基盤整備

今年度は、全国的に新型コロナウイルス感染症がまん延し、感染症対策の徹底を図るため、外出行事は実施できずに室内での過ごし方が課題となりました。結果としては、以前から取り組んでいる選択レクへの取り組みや、専門職による機能訓練の充実が功を奏し、満足していただけるサービス提供ができ、高稼働率を確保できました。

次年度に向けての課題としては、安定した稼働率確保と共に、ご利用者様の事業所での過ごし方を今まで以上に充実させる必要があると考えます。また、中重度ケア体制加算算定に伴い、中重度のケアが必要な方であっても住み慣れた生活環境で、いきいきと生活していけるよう支援する体制を整備し、必要なプログラムを提供する必要があります。具体的には、ご利用者様の今までの生活の中での役割や、仕事や趣味を把握し、生活の中での自立性や自己決定の機会を増やすため、個別にプログラムを作成しサービス提供に努めます。

＜事業成果＞ 令和2年4月1日～令和3年3月31日

※利用実績 利用定員26名

( 新規登録者数 22名 ・ 利用終了者数 24名 )

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
延べ人数	671	722	704	733	689	684	
稼働率(%)	93.7	99.4	98.3	98.8	94.9	95.5	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ人数	730	665	694	616	612	660	8180
稼働率(%)	98.4	95.0	93.5	92.8	92.2	88.9	95.1

※年間平均稼働率 → 95.1%

#### ・サービスの質（日中活動の充実）

機能訓練室を活用した、機能訓練(個別プログラム)をはじめ、カラオケやレクリエーションを選択制にし、ご利用者様自らが過ごし方を選んで頂けるように取り組みました。感染症対策を万全にし、おやつ作りもご利用者様と積極的に行いました。

#### ・職員の質の向上

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、外部への研修参加はできませんでしたが、しかし定例の職員会議内にて「介護リスクマネジメント・介護事故防止」の勉強会を実施しました。

#### ・広報活動

希繫ブログを積極的に更新しました。ブログを更新することで、「事業所内での取り組みや様子が良くわかる」と、新規利用を考えておられる方に多く検索して頂きました。



\*事業活動報告 別紙参照

令和2年度 活動報告（上半期）

	【行事】	【日中活動】	【地域交流・地域の会議】	【運営・施設整備】	【研修】
令和2年 4月	お花見ドライブ（八木緑地公園） 施設内にて花見弁当提供(6日～11日)	カレンダー作り 箸置き作り ゴミ袋作り		職員会議① 運営会議① 財務監査①	法人研修（全職員） 「今年度の事業計画について」
5月		壁画作り （紫陽花、菜の花、あやめ） カレンダー作り 箸置き作り ゴミ袋作り		職員会議② 運営会議② 財務監査②	
6月	伊勢大神楽（獅子舞来所）	壁画作り（七夕） 笹飾り カレンダー作り 箸置き作り ゴミ袋作り		職員会議③ 運営会議③ 財務監査③ 第9回評議員会（決議省略） 第12回理事役員会（決議省略）	内部研修（自宅研修） 「介護現場のリスクマネジメント」
7月	桶ぞうめん（木曜日・金曜日）	壁画作り（向日葵） カレンダー作り 箸置き作り ゴミ袋作り		職員会議④ 運営会議④ 財務監査④	内部研修「机上消防訓練」
8月	夏のお楽しみ会（金曜日、土曜日）	壁画作り（コスモス） 敬老祝賀プレゼント作り （キーホルダー） カレンダー作り 箸置き作り ゴミ袋作り	みそのボランティア集會開催	職員会議⑤ 運営会議⑤ 財務監査⑤ 訪問業務改善委員会①	
9月	バーベキュー（火曜日、水曜日） 敬老祝賀会（21日～26日）	お彼岸おはぎ作り 壁画作り（紅葉） カレンダー作り 箸置き作り ゴミ袋作り		職員会議⑥ 運営会議⑥ 財務監査⑥ 訪問業務改善委員会②	

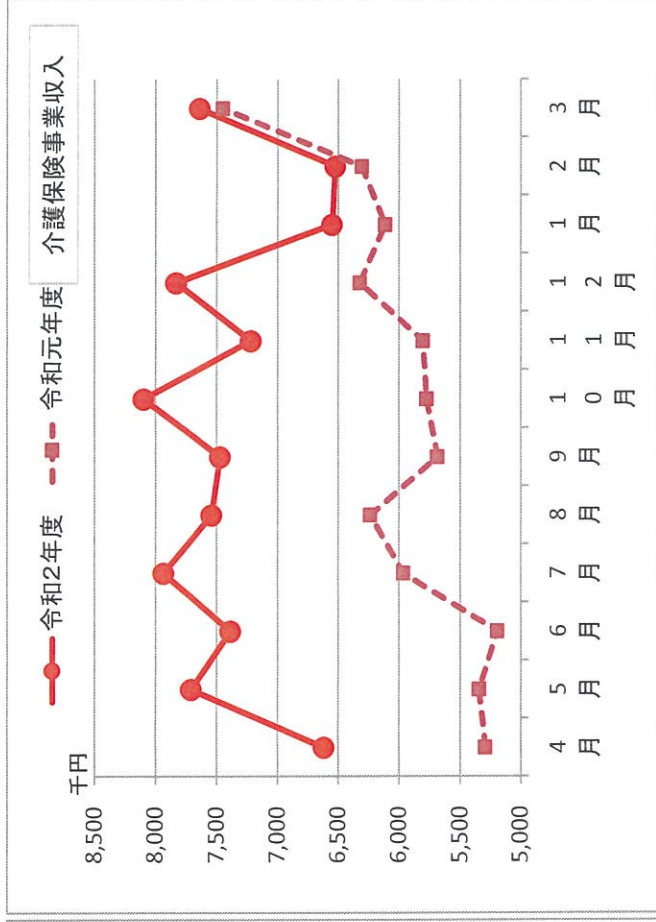
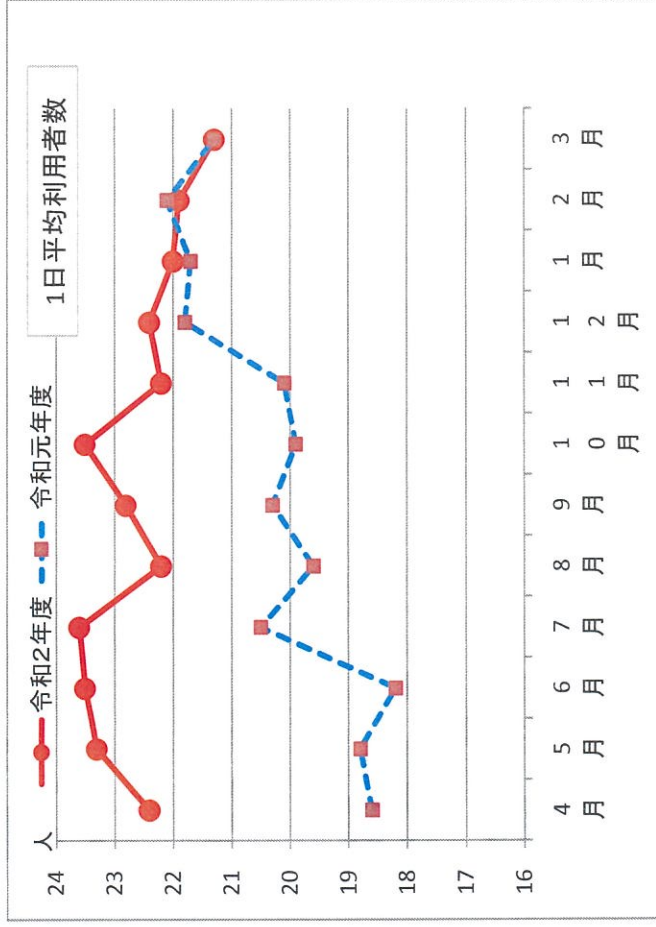
令和2年度 活動報告 (下半期)

	【行事】	【日中活動】	【地域交流・地域の会議】	【運営・施設整備】	【研修】
10月	事業所内運動会 (水曜日、木曜日) 秋のお楽しみ会 (月曜日、火曜日)	壁面作り (紅葉) カレンダー作り 箸置き作り ゴミ袋作り		職員会議⑦ 運営会議⑦ 財務監査⑦ 訪問業務改善委員会③	
11月	紅葉ドライブ (7日～13日) 焼き芋 (月、金)	壁面作り (菊) カレンダー作り 箸置き作り ゴミ袋作り		職員会議⑧ 運営会議⑧ 財務監査⑧ 訪問業務改善委員会④ 第10回評議員会 (決議省略) 第13回理事役員会 (決議省略)	法人研修 (全職員) 上半期決算報告
12月	もちつき (28日) 利用者忘年会 (鍋) ぬか漬け作り (大根の漬物)	クリスマスケーキ作り 壁面作り (クリスマス、正月干支) カレンダー作り 箸置き作り・ゴミ袋作り	美園町区人権研修会	職員会議⑨ 運営会議⑨ 財務監査⑨ 訪問業務改善委員会⑤	
令和3年 1月	利用者新年会 (鍋)	ピザ作り 壁面作り (鬼) カレンダー作り 箸置き作り・ゴミ袋作り		職員会議⑩ 運営会議⑩ 財務監査⑩	
2月	節分巻き寿司作り (火曜日) 冬のお楽しみ会 (水曜日、木曜日)	壁面作り (桃の節句) カレンダー作り 箸置き作り ゴミ袋作り		職員会議⑪ 運営会議⑪ 財務監査⑪	オンラインシステムセミナー (大館)
3月	桃の節句甘酒作り (火曜日、水曜日、木曜日)	お彼岸おはぎ作り 壁面作り (桜) カレンダー作り 箸置き作り ゴミ袋作り	美園町区8組組長引継会	職員会議⑫ 運営会議⑫ 財務監査⑫ 第11回評議員会 (決議省略) 第14回理事役員会 (決議省略)	内部研修 (全職員) 「事業総括について」



# 社会福祉法人みその会 令和2年度 通常規模型通所介護 稼働実績 及び 介護保険事業収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	28	28	31	362
延べ人数	671	722	704	733	689	684	730	665	694	616	612	660	8,180
実人数	74	75	76	76	74	74	77	76	74	77	72	72	897
1日平均利用者数	22.4	23.3	23.5	23.6	22.2	22.8	23.5	22.2	22.4	22.0	21.9	21.3	22.6
稼働率	93.7%	99.4%	98.3%	98.8%	94.9%	95.5%	98.4%	95.0%	93.5%	92.8%	92.2%	88.9%	95.1%
介護保険等事業総収入	6,618	7,707	7,384	7,932	7,540	7,469	8,093	7,217	7,830	6,549	6,525	7,640	88,504
	5,294	5,348	5,196	5,964	6,237	5,685	5,773	5,804	6,324	6,114	6,309	7,448	71,496



\* 月～土曜日(定員26名)・日曜日(定員10名)で開所  
 (最大週間延人数166名÷7日＝23.7名＝稼働率100%)

#### (4) 居宅介護支援事業

##### ・総括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症まん延により、新しい支援方法を求められる一年となりました。その中で多種多様な生活課題を抱えた地域住民が、住み慣れた地域でその人らしい生活が送れるように、感染症予防に努めながら医療や介護、福祉等の関連機関と連携を図り、業務が遂行できるように努めました。

地域との交流については、新型コロナウイルス感染拡大防止により、あらゆる地域のイベントが中止となり、地域カフェの開催もできず、地域住民との交流を図ることは難しい状況でした。

##### ・事業の安定化

地域包括支援センターのみならず、当事業所を希望される地域住民からの直接の依頼もあり、実績を順調に伸ばすことができ、目標の数値を達成することができました。次年度においては、介護支援専門員が二人体制となるため、利用者支援がさらに充実したものになるよう介護支援専門員としての質を向上できるように努めます。

また、事業所の安定した運営ができるように、コスト削減や加算の取得を確実にするとともに、働きやすい環境づくりを目指します。

リスクマネジメントにおいては、感染予防対策や防災マニュアル等の見直しを行い、緊急時の体制を整えます。

##### ・地域との信頼の構築

地域住民との交流を深めるため、地域の行事へのお手伝いなど、地域行事に参加することで地域の人と顔が見える関係性が構築できるようにと考えていたが、コロナウイルス感染症の影響により、次々とイベント事態が中止となりました。事業所主体で計画していた地域カフェについても、緊急事態宣言などもあり、一度も開催することができませんでした。

今後、コロナ禍において、地域住民とのふれあいの場所「地域カフェ」を、感染症の予防対策をしながらどのような形で開催するか、また、地域との交流をどう深めていくかが課題だと考えます。

##### ・職員の資質向上

令和2年度は、コロナウイルスの影響により研修会場での研修が中止されることが多くなり、代わりに研修はオンライン形式が主流となりました。

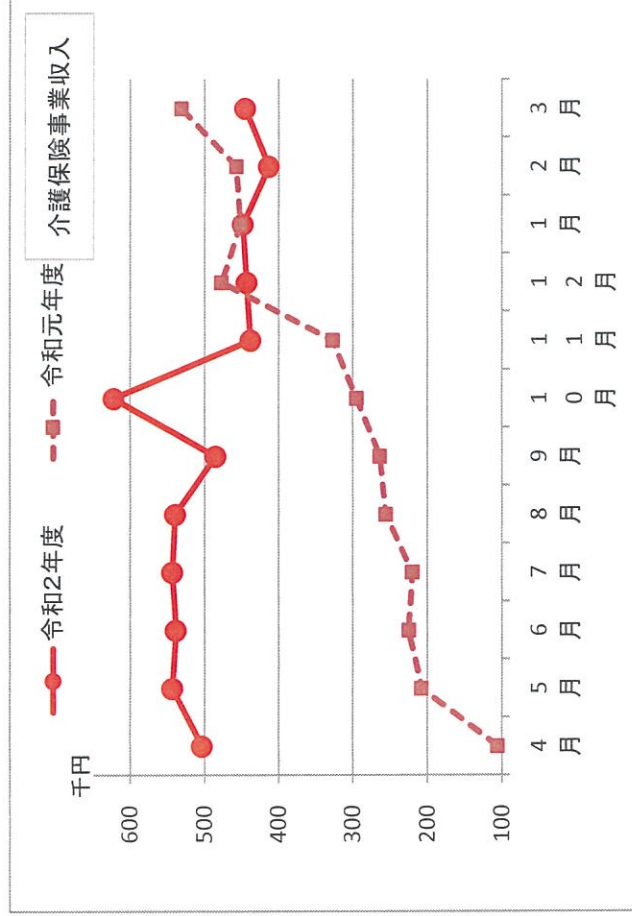
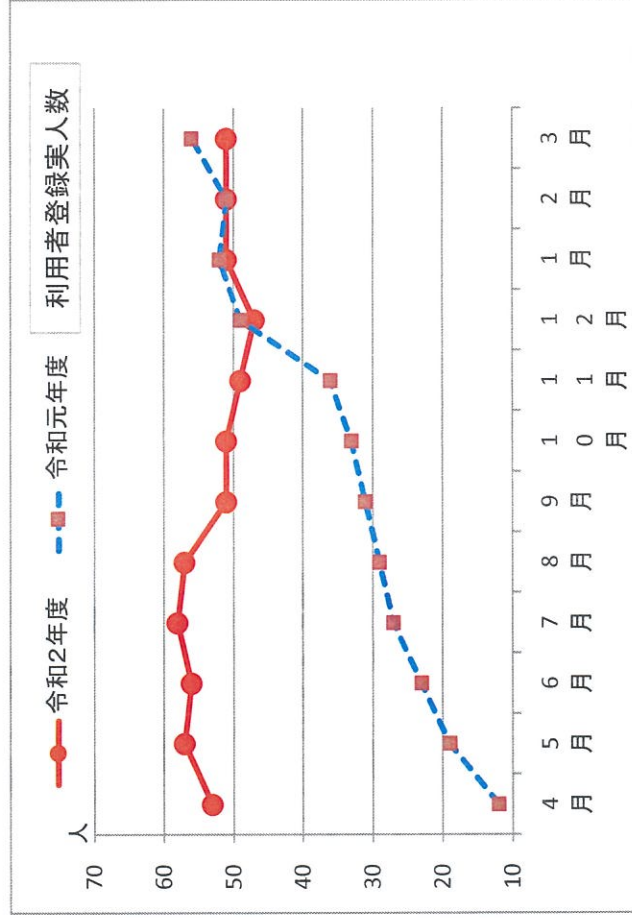
来年度はオンライン研修等に積極的に参加していき、介護支援専門員としての資質向上を目指し、コロナ禍においても効率的、効果的なケアマネジメントができるよう努めます。

\* 居宅介護支援 稼働実績報告 別紙参照

\* 居宅介護支援 研修実績報告 別紙参照

社会福祉法人みその会 令和2年度 居宅介護支援 実績 及び 介護保険事業収入

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援人数	17	17	18	20	18	18	18	18	16	18	18	19	215
要介護人数	36	40	38	38	39	33	33	31	31	33	33	32	417
利用者登録人数	53.0	57.0	56.0	58.0	57.0	51.0	51.0	49.0	47.0	51.0	51.0	51.0	52.7
録実人数	12.0	19.0	23.0	27.0	29.0	31.0	33.0	36.0	49.0	52.0	51.0	56.0	34.8
介護保険	503	543	538	543	539	485	622	438	443	448	413	445	5,960
総収入	106	208	225	220	256	264	295	327	477	451	457	531	3,817



※令和2年度4月～8月まで1.5人居宅 9月～1人居宅



令和2年度 研修記録 ケアプランセンター希繫

日付	研修名	主催者	場所	参加者	更新研修要件
11月13日	第3回南丹市ケアマネ連絡会	地域包括支援センター	遊you日吉2階	大館	
12月2日	オンラインシステムセミナーZoomの使い方について	京都丹波福祉職応援セミナー	国際交流会館	大館	
18日	第4回 南丹市ケアマネ連絡会	地域包括支援センター	オンライン開催	大館	